

高知憲法速報

No.271 2011. 10. 14

発行;高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

11・3 憲法9条明日をつむぐ 憲法公布65周年・県民のつどい「政権交代と憲法の行方」

記念講演;「政権交代後の『政治の危機』と改憲問題—ドイツの脱原発の決定などにもふれて—」

講師;名古屋大学名誉教授・森英樹さん

1942年三重県生まれ。名古屋大学副総長・教授、龍谷大学教授など歴任。法学館憲法研究所客員研究員。

脱原発をめざすドイツ社会についても話されます。

日時;2011年11月3日(木) 13:30~ 13:00 開場

場所;高新文化ホール 6階ホール

主催;こうち九条の会 (連絡先・高知法律事務所)

参加費;前売券800円(当日1000円)大学生500円

高校生以下無料

宇都宮健児弁護士講演会「貧困・多重債務・自殺の連鎖を断ち切ろう」

日時;10月15日(土) 13:30~15:30

場所;人権啓発センター 6階ホール

講師;日本弁護士連合会会長・宇都宮健児弁護士

主催;高知うるこの会(クレジットサラ金被害者の会)

伊方原発の現状と四国のエネルギーについて考える学習会

日時;10月22日(土) 14:00~

場所;県立大学永国寺学舎 203号教室

講演;伊方等の原発の危険に反対する愛媛県民連絡会

代表幹事・和田幸さん

報告①窪川原発反対闘争の教訓をどう今に活かすか

報告②原発抜きで四国のエネルギー自給は可能だ

—さらに自然エネルギーの活用を進める—

参加費;資料代300円

主催;国民大運動高知県実行委員会

第25回高知県高齢者大会

日時;10月26日(水) 13:30~15:30

場所;男女共同参画センター「ソーレ」 3階会議室

講演;「ビキニ事件の内部被曝と福島原発被災のこれから」

講師;県太平洋核実験被災支援センター・山下正寿

文化行事;浜田裕介さんのミニコンサート

参加費;資料代500円

主催;県高齢者運動連絡会(事務局・高知医療生協)

すべての原発の廃炉をめざそう 10・29 原発さようなら高知県民のつどい

日時;10月29日(土) 14時~

場所;高知市役所前広場

内容;集会とパレード

スローガン;政府・東電は福島原発事故の責任を果たせ。政府は情報を隠すな。伊方原発の再稼働を止めさせ廃炉にさせよう。

主催;「原発さようなら高知県民のつどい実行委員会」

平和運動センター、平和委員会、未来の会、サロン

金曜日、草の家、県労連、県革新懇、護憲連合、新

婦人、県母連、民青同盟、社青同、原水禁、原水協、

退婦教、社民党、共産党、新社会党、グリーン市民

ネット高知

連絡先;平和運動センター、平和委員会

9条蹂躪!「空自機から米軍機へ給油」・覚書

報道によると、2010年10月、米軍(太平洋空軍=ハワイに司令部)と自衛隊の間に、航空自衛隊の空中給油機が共同訓練や有事の際に米軍機に給油できる内容の「覚書」が交わされていたことが判明しました。米国防総省筋が明らかにしたもので、防衛省や藤村官房長官も確認しています。これは米軍と自衛隊の間で燃料や物品・物資などを融通し合うことを可能にしている「ACSA(物品役務相互提供協定)」に基づくとするもので、これまでの米軍機から自衛隊機への一方通行から相互運用性の強化となるものです。

国会での審議はなく、自衛隊による専断です。当然集団的自衛権行使が問題となります。

この覚書はNATO軍同士で使用している「給油手順マニュアル」にならい、自衛隊がやがてNATO軍とも覚書を締結すれば米軍以外との空中給油も可能となる、と米国防省筋が述べるなど、事態は一層重大です。

自民党政権と民主党政権のもとでACSAが次々改悪されてきました。野田首相が、動的防衛力構築を掲げた新防衛計画大綱(2010年12月策定)の具体化、推進を明言(所信表明など)しているだけに、憲法9条への重要な攻撃として重視しなければなりません。

10月15日(土)1:30~ 九条の会街頭宣伝署名

10月19日(水)5:30~ 憲法会議街頭宣伝署名